

錯体化学会第73回討論会

公開講座

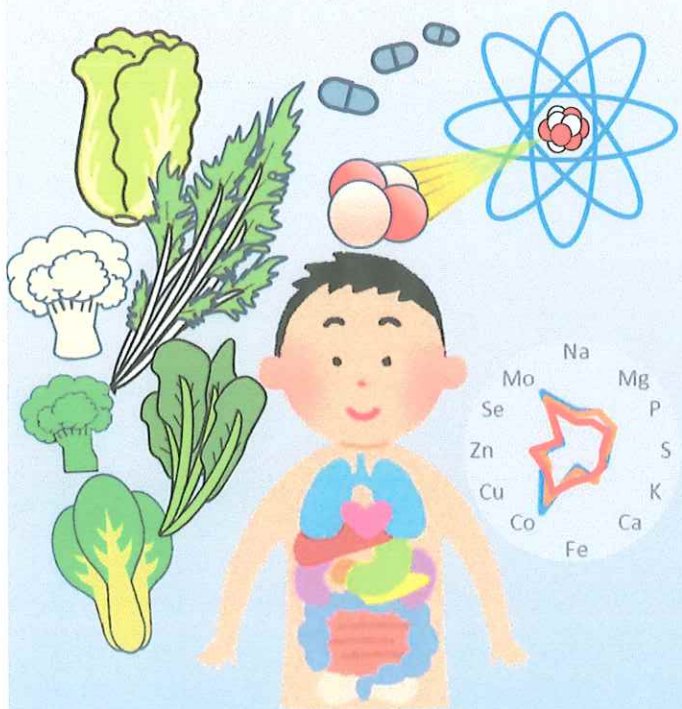
参加費
無料

無機化学における生命現象の解明と医療への展開

金属は生命に深く関わり、その研究が、医薬品や診断法の開発にも大きく貢献しています。医学と理学の連携によって成される最新の研究の話題について、第一線の研究者がわかりやすくご紹介します。

日時 2023年9月22日(金) 18:00~20:30(17:30開場)

会場 水戸市民会館グロービスホール (大ホール)



半導体材料を用いる初の医薬品開発

小林 光 大阪大学 産業科学研究所

シリコン製剤の医学への応用

島田昌一 大阪大学 大学院医学系研究科

血液中の微量元素を用いた病気のリスク診断

岡本直幸 株式会社レナテック

薬理活性を有するアブラナ科植物由来の
グリコシドと金属イオンの反応性

Laurenzo D. V. ALBA デラサール大学理学部

医理連携による新規核医学治療薬の開発

渡部直史 大阪大学 大学院医学系研究科

*趣旨説明・解説・まとめ

船橋靖博 大阪大学大学院理学研究科

吉村 崇 大阪大学放射線科学基盤機構

プログラム詳細・
お申し込みは
こちらから! ⇒



主催:錯体化学会

共催:日本化学会

後援:水戸市、水戸観光コンベンション協会